



とみなが よしこ
富永 芳子
さん

広島 1 町内

このコーナーは、皆さんで
作っていただくコーナーです。
日ごろ感じていること、体
験したことなどを自由に発言
していただくため、題名は特
に決めていません。
次回は、執筆者の紹介
で登場していただきます。

人生を楽しく



「この花は、綺麗ななあ。わしゃ
長生きしとってよかったばい。」
時おり、裏の縁側に来て交わす九
七歳になる義父。足腰は弱っていま
すが元気な大おじいちゃんが大好き
です。
人見知りで、臆病で何も出来ない
私ですが、好奇心は旺盛で、挑戦し
てみようという気持ちはあります。
人生、一生懸命と思ひ、生け花の習
い事に始まり、パッチワーク、陶芸、

トールペイント、絵手紙、ステンド
グラス、お菓子作り。今や米国人の
先生による英会話を習っています。
一つの習い事に、一貫して師範ま
で継続される方には敬服ですが、広
く浅くの精神でやっていると沢山
の出会いがあり、色々な価値観を
持っている人と仲良くなりました。
何一つ成就したものはありません
が「出会い」という財産を頂きました。
色々な気持ちを受け入れ、自分
の事のように感じ、優しくアドバイ
スしてくれる心のオアシスになっ
てくれる事に感謝し、心強いもので
親子関係、家族とのコミュニケーション
（人間関係）も希薄になっ
ている昨今、義父の年齢の折り返し地
点で、どのような人生を全う出来る
かわかりませんが、体が途絶えるま
で、産まれてくる孫を含む四人の孫
達に囲まれ、元気で明るく人生を楽
しく送りたいと願っています。
次回は馬水南の倍澄香ばいすみかさんに登場
していただきます。

わがまま

再見

⑪

熊本総合団地

製造業や輸送業など、さまざま
な業種が集まって団地を形成
している「熊本総合団地」は、
古閑と広島にまたがった地区に
あります。第二空港線をはさん
でグランメッセの北側一帯です。
団地は、熊本輸送団地、熊本
総合工業団地、熊本産業団地の
三つの協同組合から成っており、
団地連合会（中村忠彦会長）が
全体を管理しています。

◆五十二社、二千人の職場

南側のメインゲートから団地
に入ると、そのまま大通りが縦
に貫き、突き当りまでに三つの
交差点があります。敷地面積は
二十二万八千九百㎡。

現在、この団地で事業展開し
ている会社は、輸送団地が十一
社（従業員千四百五十五人）、総合
工業団地が十八社（同四百二十
八人）、産業団地が十五社（同四
百六人）、組合員以外の企業が
七社（同百五十人）で、合わせ
て五十二社、二千人以上の人が
働いています。

◆地の利の良さに将来性

輸送、工業、産業の総合団地



団地の形成は、国の中小企業
高度化事業として、昭和五十一年
に設立された「熊本総合団地
協同組合連合会」が、益城町に
立地を決めたことからスタート
しました。
地元地権者の協力で用地を取
得し、五十二年の輸送団地の入
居を皮切りに、工業、産業団地
が相次いで形成されました。
設立から三十年、その間中小
企業を取り巻く環境は厳しい時
代も多く、団地内の顔ぶれもず
いぶん替わりました。しかし、
空港にも高速度にも近く、絶好
の地の利に恵まれた「熊本総合
団地」の将来性は、関係者に期
待されています。（T）